

ビジネス面での
京都の強みを紹介!

京都市企業誘致サイト

“Kyo-working (京ワーキング)” を充実・更新!

京都市では、高いスキルと豊富なノウハウやアイデア、幅広い人脈を持った「外部の専門人材」をアドバイザーとして採用し、それらの知見を活用しながら、ビジネス面での京都市の強みを広く訴求し、企業誘致をはじめとした投資・支援を呼び込む事業を進めています。

この度、昨年12月に公開を開始した京都市企業誘致サイト“Kyo-working (京ワーキング)”を下記のとおり、充実・更新しますので、お知らせします。

記

1 更新日

令和4年3月25日(金) 午後3時予定

2 主な充実内容

- ・“Kyo-working (京ワーキング)” についてのコンセプト説明や交通アクセスをはじめ、京都市への企業誘致に関する基本情報を掲載。
- ・歴史に彩られた京都ブランド、多様な大学などの知の集積、コンパクトシティ、暮らしやすさ、支援制度などの視点から、ビジネス拠点としての京都市の強みを掲載。
- ・企業立地補助金や不動産マッチング制度ほか京都市の企業立地支援を紹介。

3 サイトURL <https://kyo-working.kyoto.lg.jp>

※プレオープン時からURLを変更しています。



《参考》

※～京都での新しい働き方・暮らし方～ “Kyo-working (京ワーキング)” とは?

京都に逗留して、京都から首都圏や海外のチームと協働する。街や人、そして都市のすぐ近くに在る自然からのインスピレーションを得ながら、新しい事業のビジョン策定に集中する。そんな働き方が今、着実に増えています。

京都市は、こうした背景から、スタートアップをはじめとした企業の本市への拠点進出を促進するために、「京都で暮らし、京都から働く」新しいワークライフスタイルを、“Kyo-working (京ワーキング)” と名付けました。

これまで文化都市、観光都市として国内外に評価されてきた側面に加えて、経営者のクリエイティビティを刺激し、他にはないシナジーを事業にもたらす「ビジネス都市」として、京都市の新しい魅力を、企業誘致活動を通して発信してまいります。

<サイトイメージ>

About 京都府について
Asset ビジネス拠点としての強み
Events イベント情報
Article インタビュー&レポート
Support 立地補助制度
News お知らせ
Contact お問い合わせ

What if I work and live in Kyoto...

Kyo-Working

京都から働く、
という経営判断。

News | 2022.02.28 ビジネススタッグを組んだ起業家と禅僧 新しい価値の創造には「風…」

ビジネス拠点としての 京都市の強み

伝統産業を母体にした先進産業が発展し、世界ナンバーワン企業、オンリーワン企業を数多く輩出してきた京都。多様な大学などの知的集積、コンパクトシティ、暮らしやすさ、支援制度などの視点から京都のビジネス環境の強みをご紹介します。

01 強力な 京都ブランド	02 イノベーションを 生み出す源泉	03 職住近接の コンパクトシティ
04 ビジネス視点での 豊富な京都 ロケーション	05 良好なアクセス& 災害が少ない街	06 充実した企業立地 支援制度

仕事と家庭だけでない多様なサードプレイス

「一見さんお断り」など敷居の高い印象を持たれがちな京都ですが、実際の京都は出会いのチャンネルが多い街です。茶室や伝統芸能など趣味のサロン、カフェや喫茶店、ギャラリーや古書店など、仕事とも家庭とも違う第3の場所「サードプレイス」が多数にあります。そして、それぞれがゆるやかなネットワークで繋がり、そこでできた人脈が新たなビジネスにつながることも少なくありません。



コンテナと長屋で構成される複合テナント施設「SHIKIAMI CONCON」

京都人はよそのや新しいものを受け付けられないイメージがあるけど、そんなことはなくて。むしろ、オープンで、新しいものを作る気風のある人を求めている。

Article

京ワーキングを実践する企業や起業家の
インタビュー、レポート

全て インタビュー レポート

全ての記事

 <p>INTERVIEW ビジネススタッグを組んだ起業家と禅僧 新しい価値の創造には「風と土 が必要」</p>	 <p>INTERVIEW 京都の「ヒューマンスケール」がと ても心地いい仕事も暮らしも豊か に楽しめるようになった</p>	 <p>REPORT 「京都で暮らし、京都から働 く。"Kyo-working" 京ワーキン グという新しい働き方」ワークシ ョップ・トークセッション開催レポ ート</p>
---	---	--